



ガソリンの吹きこぼれ多発!

消防本部・小野田消防署(☎83-0119) 山陽消防署(☎71-1900) 埴生出張所(☎76-0348)

セルフ給油所でガソリンを給油する時、ガソリンの吹きこぼれが多発しています。

石油連盟など4団体がまとめた実態調査によると、最近1年間でセルフ給油所の95%でガソリンの吹きこぼれが発生していたことがわかりました。

ガソリンは引火点が低く(−40℃以下)、万一引火した場合には、給油作業を実施している人や、他の給油をしている人に被害が生ずることが予想されます。

セルフ給油所を利用される場合は十分注意しましょう。

■主な原因

- オートストップ後の継ぎ足し給油
- よそ見
- 給油ノズルの差込不足
- 小流量で給油したためオートストップが効かない

■対策

- 給油ノズルをしっかりと奥まで差し込む
- オートストップが作動したらそれ以上給油しない
- レバーを完全に握って給油する
- 給油中目をそらさない

■その他注意事項

- 給油中はエンジンを必ず停止する
- 給油キャップを閉め忘れない
- くわえタバコで給油をしない



「規則正しい生活習慣を!!」

猛暑が続いた夏が終わり、2学期が始まったとたんに炎天下での連日の運動会(体育祭)の練習。今年も一生懸命に取り組んでいる中で、不調を訴える児童生徒に対して「朝ごはんをちゃんと食べてきたかね」「昨日はよう寝たかね」「今朝はちゃんとトイレを済ませてきたかね」と、まるで母親が我が子を諭すような養護教諭の声が、保健室で繰り返されていました。

実りの秋を迎えたとはいえ、長かった夏休み中に崩れた生活リズムを元に戻すのは、大人でさえ難しいことです。ましてや子どもにとっては容易なことではないでしょう。毎日のバランスの良い食事と十分な睡眠が、いかに自分の心身を支えていたのかを実感させられる時季なのかもしれません。

今年度から全市をあげて取り組んでいます『生活改善・学力向上プロジェクト』の一環として実施しました学力検査・生活調査の結果と考察を、9月15日号の広報紙に掲載しましたが、規則正しい生活習慣が、脳の活性化に関係しているということが明らかになりました。

「早寝・早起き・朝ごはん」

「ストップ!!ザ テレビ・ゲーム・インターネット」

今一度、家庭においても心がけていただき、子どもの脳だけでなく、心も身体も活性化させていただきたいと思えます。(学校教育課)



教育文化講演会のお知らせ

本学生涯学習センター主催の教育文化講演会を下記の日時に開催します。

講師は、テレビや雑誌等でおなじみの諏訪東京理科大学の篠原菊紀教授です。篠原教授は、脳科学研究分野の第一人者で、日常的な生活場面での脳活動を研究されています。

今年から山陽小野田市で始まった「生活改善・学力向上プロジェクト」もこの脳科学研究分野と非常に大きな関連があります。

入場は自由ですので、みなさんぜひご来場ください。



講師 しのはらきくのり 篠原菊紀

(諏訪東京理科大学教授)

[プロフィール] しの
1960年長野県茅野市生まれ。東京大学大学院修了(健康教育学)。現在、諏訪東京理科大学共通教育センター教授。専門は脳システム論、健康教育学、精神衛生学。

- 日 時 11月4日(土) 13:00～14:30
- 会 場 山口東京理科大学 5201 教室
- 演 題 「ボケない脳をつくる」
- 受講料 無料
- 問い合わせ先 庶務課 (☎ 88-4504)